

枚方民報

2012.4.7 No.690
 発行：日本共産党
 枚方市委員会
 東田宮1-137-3
 TEL:844-6201
 Fax:841-0724
 市会議員団
 TEL:841-7243
 Fax:845-4141
 石村 淳子
 伊加賀栄町18-16
 TEL846-3245
 広瀬ひとみ
 津田駅前1-7-4
 TEL859-8433
 つつみ幸子
 香里ヶ丘8-32-2-605
 TEL050-3795-5001

おりぐち勲
 牧野北町5 労住まきの
 ハイツ2-604
 TEL868-3108

中西ひでみ
 渚南町18-45
 TEL849-7335
 野口 光男
 星丘2-22-25
 TEL848-3128
 松岡ちひろ
 招提元町3-36-3
 TEL856-3092

暮らしと子育て応援を強め自治体の役割発揮を

予算特別委員会が3月15日から26日まで開催されました。新年度予算に対する日本共産党議員団（広瀬議員）の一般会計予算に対する質疑概要を報告します。

公立幼稚園の廃園撤回を

教育委員会は11園ある公立幼稚園のうち4園を廃止する方針を決定し6月議会に条例改定を予定しています。

保護者への説明会のなかでどのような声が出されているのかと広瀬議員が問うと、学務課長は、

閉園後の施設の利用や駐車場の利用、私立幼稚園の補助金に関することなどだと、あたかも保護者が廃園を受け止めて具体的な質問をしているかのような答弁を行いました。

保育料超えるバス代 地域性の考慮なく通えない

広瀬議員が「肝心な点を答えていない。廃園には納得ができないとの声が寄せられ再度の説明会が開かれているはずだ。東部エリアでは田口山幼稚園を残し津田幼稚園を廃園にする方針だが、東部の端から端だ。バス



市の清掃工場建設をめぐり「官製談合」があったとして163人の住民が起こした損害賠償請求訴訟の判決で3月28日、大阪地裁は原告の請求を棄却しました。

住民の請求を棄却

この事件では、すでに関係した大林組顧問、元府警警部補、元府議などの刑が確定。当時の市長の裁判がまだ行われています。

判決は、談合による市の損害額が3億円と推定し、大林組などが5億8000万円を賠償金として市に払ったため、損害はなしと判断しました。原告団の野田隆治代表は「二市長らの談合関与の有無を判断していない判決で納得できない。このことで市や議会の責任が免除されるわけではない。控訴を検討する」とコメントしています。



原発事故も想定し 地域防災計画の見直しを

広瀬議員は地域防災計画を原発事故も想定したものに直すこと、見直しの際には災害を専門とする大学教授など学識経験者からも意見を求めるべきと問いました。

危機管理の担当課長は平成25年度以降の本格的な見直しのなかで上位計画との整合性をはかるとともに、専門的な意見を取り入れるよう検討すると答えました。

孤立死を防止する ネットワークの強化を

保護者や介護者の急死により障害のある子供や要介護の高齢者が餓死するといった痛ましい事件が相次いでいます。すでに「必要な支援に

つながるような連携強化」を求める通知が厚生労働省から示されていることから市としても関係機関のネットワークを強化せよ求めました。



学校図書館に司書配置を

小学校の図書標準の達成状況 全国平均の1割、わずか2校のみ

平成24年度から学校図書に対する国の地方財政措置が充実されたが市の予算措置はどうなっているのか質しました。

国が司書配置に初めての予算措置

また、国が初めて学校図書館の司書配置に予算措置を行ったことから市としても配置をと求めました。また、国府の動向を注視する」と答えました。

答弁では、平成21年度と23年度は交付金活用で充実をされているもの

新年度は従来規模の予算しか組まれていないことがわかりました。また、